

令和5年度

当初予算の概要

問い合わせ先 / 市役所財政課財政係 ☎76-8113

一般会計予算の総額は

255億2,000万円



令和5年度当初予算については、市長選挙を控えていたため、「骨格予算」として編成しました。人件費、扶助費、公債費などの義務的経費や継続的な事業が中心ですが、国や県などとの関連事業のほか、緊急性を要する事業も計上しており、市民生活に支障を来さないよう配慮した内容となっています。

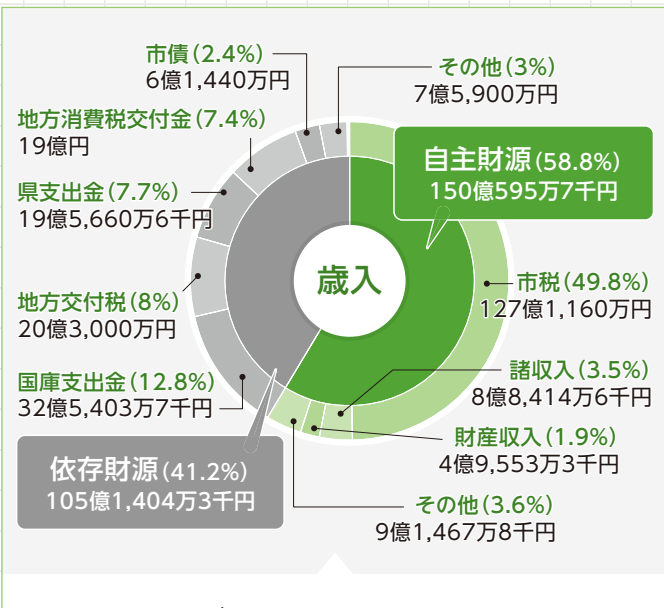
各会計別予算

会計名	予算額	前年度対比	
		増減額	増減率(%)
一般会計	255億2,000万円	△10億1,000万円	△3.8
特別会計	国民健康保険	3億600万円	4.5
	土地取得	1,600万円	4.9
	旭平和墓園事業	△9,130万円	△71.3
	介護保険	1億2,100万円	2.1
	後期高齢者医療	7,500万円	5.3
	小計	4億2,670万円	2.9
企業会計	水道事業	1億6,525万6千円	7.7
	公共下水道事業	6,909万3千円	1.8
	小計	2億3,434万9千円	4.0
合計	466億3,571万6千円	△3億4,895万1千円	△0.7

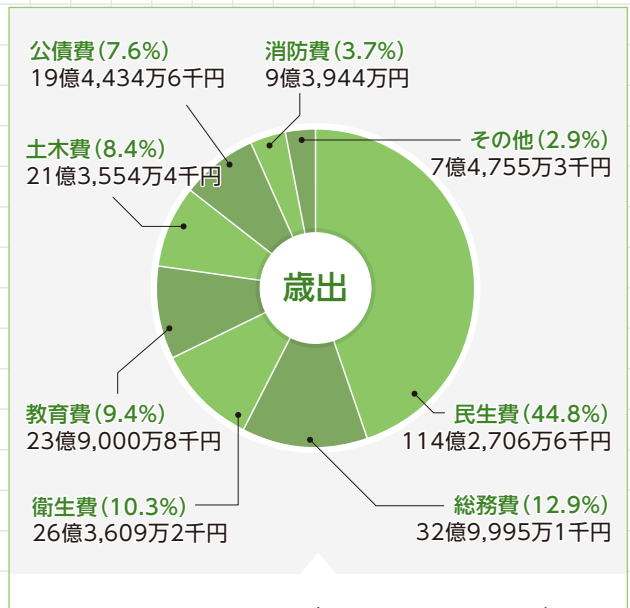
一般会計 / 福祉、都市整備、教育など、市の主な事業を実施するための会計

特別会計、企業会計 / 保険料や使用料など、特定の歳入をもって、特定の事業を実施するために一般会計と区分した会計

一般会計予算の内訳



- 自主財源**／市が自主的に収入できる財源
依存財源／国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源
市税／市民のかたに納めていただく税金
国庫・県支出金／特定の事業のために、国や県から交付される財源
市債／国や金融機関などからの借入金
- 自主財源の「その他」は、財産収入、繰越金、繰入金など
 - 依存財源の「その他」は、地方譲与税、法人事業税交付金など



- 民生費**／高齢者や障がい者の福祉サービスや子育て支援などに関する経費
総務費／市有財産の維持管理、税務、戸籍、選挙などに関する経費
衛生費／健康づくり、ごみ処理、環境対策などに関する経費
教育費／学校教育や社会教育などに関する経費
土木費／道路、公園、河川の整備・維持管理などに関する経費
公債費／市債の返済に関する経費
- 歳出の「その他」は、商工費、議会費、農林水産業費など

歳入	自主財源	市税	個人市民税は前年度比1億円、1.8%増加。法人市民税は前年度同額。固定資産税は前年度比1億4,200万円、3.0%増加。市税全体では前年度比3億1,800万円、2.6%増加の見込み
	自主財源	繰入金	光熱費・燃料費などの高騰対策などにより不足する財源を補填 ^{ほてん} するため、2億1,000万円を財政調整基金から繰り入れ
	依存財源	国庫支出金	骨格予算編成により、政策的経費の計上を抑えたことなどから、前年度比5億5,071万円、14.5%減少
歳出	依存財源	市債	北原山土地区画整理事業や名古屋市等共同指令センター整備事業などに充てるため4億1,440万円、臨時財政対策債として2億円を計上
	<ul style="list-style-type: none"> ●人件費、扶助費、公債費などの義務的経費や継続的な事業を中心に編成 ●国や県などとの関連事業のほか、緊急性を要する事業も計上 		

主な事業をピックアップ

当初予算に計上した主な事業を紹介します。詳細は、ホームページ(下記二次元コード)をご覧ください。

- 物価高騰対策(学校・保育園給食材料費高騰分の公費負担、公共施設(指定管理施設を含む)の光熱費等高騰対策など)(約2億3,300万円)
- 北原山土地区画整理組合への支援(7億2,500万円)
- 市道南栄6号線の整備(5,000万円)
- 名古屋市などとの共同消防指令センターの整備(6,300万円)

